



中丹高次脳機能障害者と家族の会

“さくらの会”便り

No97号 2016.1.15

発行責任者
会長 粟野勝彦
編集責任者
世話役代表 上原 栄
TEL.0773-22-7859

—リラックスできて、はげまし合うところ、勇気を与えられるところ—

明けましておめでとうございます



今年はグループ訓練を

あけましておめでとうございます。新年が始まって、2週間たちましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

昨年は新しい試みとして「サロンさくら」を開き会員の皆さんには楽しんでいただけたのでは思っていますが、要望などがありましたら、連絡いただければ幸いです。

また今年は多くの方のご支援のおかげで、

福知山市内でグループ訓練を実施することになりました。

この訓練が少しでも当事者や家族の方にとってより良いものになることを願っています。

本年も、皆様のご支援ご協力を頂きますようよろしくお願ひ申し上げます。

会長 粟野勝彦

第3回『さくらサロン』

新春 交流会

＜日時＞：平成28年2月7日（金）11時～15時

＜場所＞：綾部市保健福祉センター 2階

（JR綾部駅北口より東へ100メートル）

＜費用＞：1,000円（弁当代）700円（会員当事者弁当代）

11時～ 報告等

11時半から12時半 食事

12時半から13時半

ゲストの民謡「みやび会」の皆さんとの演奏を聞いたり、合唱をし、楽しく交流する予定にしています。

13時半～15時からは、ゲームなど楽しい企画準備中です。参加申し込み（fax・電話）は、世話役（西村 正弘0773-27-6528、山本 静子0773-49-0584、上原 栄0773-22-7859）へ連絡願います。

申込み期限 1月28日（木）

申込用紙は裏面下を利用して下さい

みやび会の皆さんには、
地域のイベントや福祉
団体の行事へ、民謡を
主にして、童謡や歌謡
曲など、三味線と尺八の演奏を通
じて、「元気で明るく、楽しい」
ひとときを過ごしていただくことを
目的に活動されています。



ゲスト 民謡 みやび会

グループ訓練 社会復帰をめざして 4月から始まります

4月から高次脳機能障害者のグループ訓練を実施することになりました。

昨年7月5日に福知山市において、高次脳機能障害リハビリテーション学習交流会が開かれました。この時参加されていたのが、関西総合リハビリテーション専門学校（作業療法学科）の本多信行先生です。その本多先生から「グループ訓練を開きませんか」との嬉しい呼びかけがあり、開催することになったものです。

さくらの会としても、福知山市などの関係機関に協力お願いし、準備を進め今回の実施となりました。

訓練のねらいは？

今回の訓練のねらいは、

- ・自分でできることはあるけど、もっと社会復帰をしたい
 - ・障害に対して、対処できるスキルを実践で身に着けたい
- それらを身につけるための訓練です。
実施期間は4月から翌年の1月まで。
具体的には、4月から7月中旬までは事前に面接等により各人の目標問題点の確認・整理をする。

7月中旬～10月中旬 週1回 3か月間 計12回の訓練の実施。

その後、面接等により、問題点の振り返りや、認知機能（知的・記憶・注意・遂行）・社会交流技能・自己認識評価の実施等を行い、1月に評価をまとめる予定になっています。



長期にわたる系統的な訓練であり、「会」としても、あまり経験したことのない貴重な機会であることから、今後の私たちの活動にも大きな影響を与えてくれるものと期待されます。

本多先生のご厚意で

なお、訓練にかかる費用は、本多先生のご厚意によりボランティアでお世話になります。また諸経費等の一部は、さくらの会で負担します。（但し、個人負担千円程度はあります） 詳細な内容や対象となる人（トイレ・身の支度などが自分でできる方、もしくは一部介助で可能な方等の条件があります）、参加方法等については、後日配布するチラシを参照して下さい。

ファックス・新春交流会参加申込書

連絡者氏名

電話

— —

参加者氏名

参加者氏名

参加者氏名